様式第２号（第５条関係）

被　害　発　生　状　況　調　書

〔都道府県№.　　（　　）
申請書受理　平成　　年　　月　　日〕

申請者	氏　　名： 現　住　所： 本　　籍：	生年月日： 職　　業： 被害者との続柄：	年　月　日生満　才　男　女
被害者	氏　　名： 現　住　所： 本　　籍：	生年月日： 職　　業：	年　月　日生満　才　男　女
国連軍側当事者	所属部隊名： 氏　　名： 官職・階級：	Claims Officer 所属部隊名： 氏　　名： 官職・階級：	
合同調査	実施年月日： 年　月　日	日本側立会者： 氏名 所属	軍側立会者： 氏名 所属
特記事項			
被害概況	被害発生年月日：　年　月　日　前後　時　分頃 被害発生場所：　都道府県　市区郡　町村　大字　番地 被害発生状況： 損害の種類及その程度：　人身傷害　死　亡　財産損害		
認定の過失	加　害　者： 被　害　者：	特記事項	
参考事項			
目撃者又は証人	氏　名：　住　所： 氏　名：　住　所： 氏　名：　住　所：	特記事項	

国連軍協定第十八条適用関係事項	a 国連軍側当事者は、派遣国軍隊の構成員又は文民たる政府職員であつたか。	然　否	C項　認定理由
	a 国連軍側当事者は、派遣国軍隊の被用者であつたか。	然　否	
	a 日本側当事者は、日本国の文民たる政府職員であつたか。	然　否	
	b 被害者は、派遣国軍隊の構成員若しくは文民たる政府職員又は被用者であつたか。	然　否	
	b 被害者は、日本国の文民たる政府職員であつたか。	然　否	
	c 国連軍側当事者は、被害発生時においてその公務執行中であつたか。	然　否	
	d 被害者は、被害発生時においてその公務執行中であつたか。	然　否	
	e 滅失・き損した財産は、派遣国軍隊の財産であつたか。	然　否	
	e 滅失・き損した財産は、日本国の国有財産であつたか。	然　否	
	f 被害は、派遣国軍隊の戦闘行為により生じたものであつたか。	然　否	
	f 被害は、派遣国軍隊の非戦闘行為により生じたものであつたか。	然　否	

平成　　年　　月　　日作成

調査員	所属部課名 氏　　名　　㊞